

みんなのしあわせ

主な内容

- 令和3年度社協会員会費募集……………2～3P
- ご芳志ありがとうございました……………7P
- 令和3年度事業計画・予算……………4～5P
- ボランティアセンターだより……………8P
- みと社協NEWS……………6P

令和3年に金婚(結婚50年)を迎えられる皆様へ

第48回 金婚祝賀会を開催いたします

皆様のお申込みをお待ちしております

- 開催日** 令和3年**11月22日**(月) 受付 午前9時
- 会場** 水戸プラザホテル(水戸市千波町2078-1)
- 該当者** 昭和46年に結婚し、令和3年1月1日現在
市内に居住されているご夫妻
※昨年までの該当者で申し込みされていない方は、お問い合わせください。
- 申込方法** ①郵便番号・住所 ②お住まいの小学校区
③ご夫妻の氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤電話番号 ⑥結婚年月日
を記入の上、ハガキまたはFAXにてお申込みください。
※FAXを送られたあと、確認のお電話をお願いいたします。
- 申込期限** 令和3年7月30日(金)
- 申込・問合せ先** 〒311-4141 水戸市赤塚1-1
水戸市社会福祉協議会 地域福祉推進係
電話 029-309-5001 FAX 029-309-5525
- 主催** 水戸市、社会福祉法人水戸市社会福祉協議会

※新型コロナウイルス対策を講じながら開催を予定していますが、内容が変更となる場合があります。
※お申込みをいただいたご夫妻には、10月中に招待状をお送りいたします。

令和3年度社協会員会費を募集します

令和2年度は、新型コロナウイルスの影響で地域福祉活動やボランティア活動等に大きな変化をもたらしました。しかし、地域の皆様から支えられて1年間事業を遂行することができました。引き続き令和3年度社協会員会費のご案内をいたします。

【問合せ】地域福祉推進係 (029-309-5001)

会員会費の年額

- ・一般会員／ 500 円以上 (一世帯)
- ・特別会員／ 1,000 円以上 (個人)
- ・団体会員／ 3,000 円以上 (福祉施設、団体等)
- ・賛助会員／ 5,000 円以上 (篤志家、企業)

水戸市社会福祉協議会は、社会福祉を目的に地域福祉の推進を図り、福祉サービス利用者の意思の尊重と一人ひとりに合った地域生活支援を行ってまいります。その事業の財源は、行政からの補助金等を除いて、市民の皆様からの会費や共同募金などでまかなわれていきます。なかでも、自主財源の基礎となる会員会費は、地域の皆様からお寄せいただいで支えられています。

皆様に支えられています

250円

各支部の福祉活動に

例：・サロン活動

・敬老会

・ひとり暮らし
高齢者の食事会



100円 社会福祉の普及活動

50円 ボランティア活動の応援

30円 心配ごと相談・結婚相談

15円 金婚祝賀

10円 社会福祉大会

45円 事業実施のための経費



mito こどもボランティア隊



ひとり暮らし高齢者の食事会



昔の話を聞く会



Interview

会員会費がどのように活用されているのか、また、会員会費への想いをお聞きました。

水戸市社会福祉協議会
支部長連絡協議会会長
兼 寿支部支部長
本多 雄二さん



水戸市社協には、34の支部があり、地域福祉の発展のために活動しています。私も社協寿支部として活動しており、ふれあいや支えあいを目的に敬老会やひとり暮らし高齢者へのお弁当配布など様々な事業を行っています。その財源となるのは、社協会員会費です。地域の皆様からお寄せいただいています。しかし、「社協が何をやっているか分からない」という声を聞くことがあり、まだまだPRが足りないと感じています。

寿地区では、自治会の会議において社協からの依頼とご意見を聞く場を設けていただいています。そこで社協や会員会費についてご理解いただけることが地域福祉に繋がると思います。会費を納めていただいている方々へ社協活動の意義にご賛同いただけるように市内34支部一丸となって、地域福祉推進に努めていきます。

市民の方から応援メッセージ！



田谷 真由美さん
(堀原地区)

私は、町内会をとおして社協の会員会費に協力していますが、何に活用されているかを考える以前に「社協って何？」というのが現状です。しかし、ホームページなどで社協について調べてみたら、いろいろな情報が出ていて、集められた会費はそれらに有効に使われていることを知りました。社協に興味を持ってもらうことが「社協を知る」ことにつながり、社協を知ったら社協会費への「共感」につながると思います。もっと社協と市民との交流が増えたらいいなと思いました。

「社協って何？」は次のページ

感謝を込めて～事務局から

地域の皆様からご意見をいただき、より一層の社協活動の見える化と会員会費制度のご理解に努めていきます。もっと身近な、もっと頼られる社協を目指してまいります。



事務局長
多田厚史

令和3年度 水戸市社協の

事業計画



あなたの身近で行われている事業は、水戸市社協が行っています。「水戸市社協って何？」にお答えするために令和3年度事業計画と予算を重点事業を中心にをご紹介します。詳しくは、ホームページをご覧ください。

水戸市社協 事業計画

【問合せ】総務企画課 (029-309-5001)

予算



- 1 共同募金(街頭募金)
- 2 ひとり暮らし高齢者へのお弁当配布
- 3 園芸ボランティア養成講座

地域福祉部門

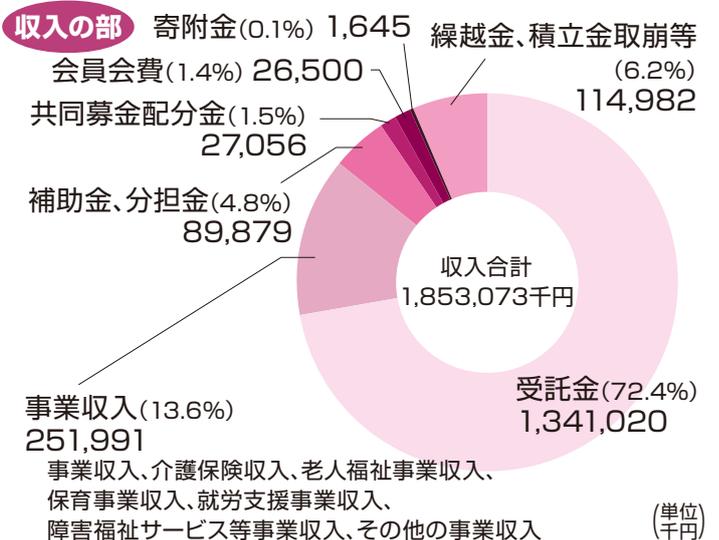
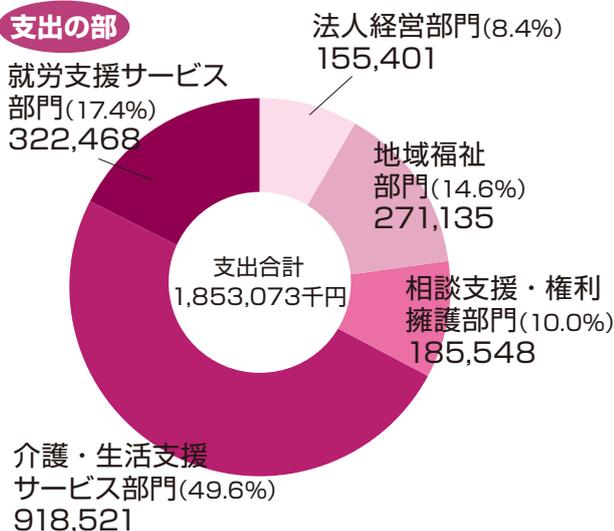
身近なご近所のつながりや見守りが重要であることから、本会支部を中心に地域住民や地域組織団体等とともに、地域ごとの話し合いを重ね、課題を共有して解決し、誰もがともに支えあう新たな地域づくりを目指します。

【重点事業】

生活支援体制整備事業 / 共同募金運動の協力
「ボランティアセンター」の運営
水戸市社会福祉協議会会員会費募集
水戸市社会福祉協議会支部活動の推進

【通年事業】

水戸市いきいき交流センターの運営 (7施設)
など



赤い羽根共同募金の助成金は、各種事業に活用されています。

就労支援サービス部門

障害のある方がやりがいを持って働ける場を提供しています。工賃（作業収入によって支払われる賃金）の向上に向けて、生活の質を高める支援をします。



【運営事業】 心を込めた自主製作品
水戸市身体障害者就労支援施設のぞみ
水戸市知的障害者就労支援施設みのり
就労支援事業所水戸市リサイクルセンター
など

法人経営部門

災害等のリスク管理、人事労務管理、財務管理等水戸市社協の事業全体の総合的かつ計画的な業務をします。

【重点・新規事業】
役職員研修会の開催及び参加
マスコットキャラクターの制作



SNSで情報発信

【既存事業】
SNSを活用した情報提供
水戸市福祉ボランティア会館の運営
など

相談支援・権利擁護部門

高齢者や障害者等地域住民の多岐にわたる課題解決を図るため、福祉相談の窓口として、関係機関とともに相談支援をします。

【重点・新規事業】

県央地域成年後見支援事業の実施
生活困窮者自立相談支援室の運営
水戸市障害福祉基幹型支援センターの運営
水戸市障害者生活支援センターの運営
県央地域成年後見制度利用促進に係る中核機関等の実施

【通年事業】

水戸地区障害者就業・生活支援センターの運営
など

※権利擁護とは…意志や権利を主張することが難しい人のために本人の自己決定をサポートすること

介護・生活支援サービス部門

高齢者、障害者、未就学児を対象とした幅広い範囲の施設、事業所を運営します。一人ひとりの人格を尊重した介護及び生活支援をします。

【運営事業】

水戸市身体障害者生活支援施設いこい
一時預かり事業所あかつかスマイルキッズ
訪問サービス事業所みらい
など

春の体験教室

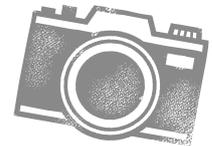
3月27日(土)、ボランティアセンターでは、「春の体験教室～手話体験～」を開催しました。講師である手話サークルしあわせ会の皆様の指導のもと、小学4年生から80歳代まで、12名が参加しました。参加者は「難しいと思っていたが、名前を手話で覚えることができうれしかった」「聴覚障害の方の生活習慣のお話が聞けて勉強になった」と話されていました。聴覚に障害のある方とも手話で交流を深め、より一層の障害者理解を図ることができました。



ミニ展示会

いきいき交流センターあかね荘は、新型コロナウイルス感染症の影響により教室やクラブ活動での成果を発表する「作品展示発表会」に替わり「写真によるミニ展示会」を3月30日(火)～4月30日(金)まで行いました。写真の展示用加工は本会の「就労支援施設のぞみ」で行いました。

作品を展示している教室参加者からは「ステキにできたね」との声をいただき、来館されたお客様からは「実物も見てみたいです!」との感想も聞かれました。



みなさまのご芳志ありがとうございました

ご寄付は福祉施設等に有効に活用させていただきました。

水戸市社会福祉協議会

令和3年2月～4月受付分(敬称略・順不同)

寄付金(社会福祉事業に)

水戸遊技場組合 / 茨城新聞文化福祉事業団 / 荘司良一 / 荘司ひで / 布を楽しむ会 / 日新健商(株)
(令和2年度合計額 1,771,703円)
(令和3年度累計額 14,083円)

使用済み切手・プリペイドカード類・物品等

(有)カネミツ商会 / 水戸更生保護女性会 / アシステッド・ヴィラかわわだ / 水戸河和田郵便局 / 外岡健夫 / (有)アーク・オフィス / 吉田地区女性会 / 常磐市民センター / 水戸ヤクルト販売(株) / (株)フジクリーン茨城 / もみじ館 / 混声合唱団コール水戸 / みどり幼稚園父母の会 / 茨城歌人会 / 大和田忠治 / サークル・点心 / 河野奈々 / 明治安田生命保険相互会社水戸支社 / (一社)茨城県産業資源循環協会青年部会 / 宮下かし子 / ぱるーん・レインボー / ミュージックベル28²響(ひびき) / (株)カワシミ / (株)ヨークベニマル / ボーイスカウト水戸第4団 / 皆川榮一 / 朗読ボランティア「コスモス」 / 和知商事(株) / 明治安田生命水戸東営業部 / 五軒リサイクルコーナー / 関東自動車共済協同組合茨城県支部 / 東水運輸(株) / 高丸七郎 / 須能忠彦 / 常陽ボランティア倶楽部 / あおい玩具(株) / 岡崎彪志 / 手話サークルたんぼの会 / 水戸市高齢福祉課 / (株)エバタコーポレーション / 水戸市社会福祉協議会 緑岡支部 / (株)ダイナム / 水戸市福祉総務課 / 杉山恵美子 / (公社)水戸法人会女性部会 / モリシタ化学産業(株) / 下野ソフトバレー / 齋木玲子 / 水戸市シルバーリハビリ体操指導士の会西部支部 / 朗読ボランティア「ひびき」 / 海老沢貞子 / 歌謡ボランティアハーモニー / たまり場かねた / 中妻郵便局 / 自立支援センター・ライフサポート水戸 / フレンドハウス / 石田早苗 / 全国国民年金基金茨城支部 / (株)田徳 / 清水千壽 / 水戸市シルバーリハビリ体操指導士の会川支部 / 長島たみ子 / 茨城県社会福祉協議会 / 金原義治 / 橋爪悦子 / 雑賀大介 / 田口三智子 / 戸田産業(株) / 石の老舗こしば / 吉田潤一 / 辻武塗料(株) / みどり幼稚園父母の会 / ガールスカウト茨城県第26団 / 水戸要約筆記サークル萌 / 磯崎孝子 / 茨城県社会保険労務士会 / 園部美喜子 / ときわふれあい でんわの会 / (株)フジテック / 小泉不二夫 / 高次脳機能障害友の会いばらき県北集会 / 石川邦博 / 浦井和明 / 水戸市シルバーリハビリ体操指導士の会東部支部 / 城東女性会 / 齋藤ひさ / 小柳万里子 / 池田洋子 / 黒澤保夫 / 川村和雄 / アートセンタータキタ / 水戸下市郵便局 / 山本武光 / 俳句結社ひたち野社 / 袴塚中央町内会 / 千波長寿会 / 水戸市保健推進員城東支部 / 長洲光恵

〈タオルをいただきました〉



常陽ボランティア倶楽部様

〈アルコール噴霧器とアルコール消毒液をいただきました〉



水戸ヤクルト販売(株)様

〈車いす3台をいただきました〉



公益社団法人水戸法人会女性部会
寄付贈呈式
水戸法人会女性部会様

水戸市社協公式 Twitter はじめました

旬な情報発信します！
みなさまのフォローを
お願いいたします。



水戸市社協公式 Facebook

みなさまの「いいね」
お待ちしております！



編集後記

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大により、昨年度に続き社会福祉活動の一部中止や制限がありました。今年度に入っても感染は止まらず、収束の見通しも立たない状態です。暫くはこの状態が続くと予測されますので、ストレスや運動不足解消のために各自工夫が必要です。特に水戸市は水戸城跡一帯の整備中ですが、復元された大手門や今年の大河ドラマでも水戸藩が取り上げられ、明治維新への多大な影響を与えた水戸学の道を歴史散策するのも良いと思います。

安全で健康なはつらつとした生活を取り戻すために、困っている人達への視線を忘れず、決められたことは守り、新型コロナウイルスの早期撲滅に協力しましょう。(栗原 裕忠 記)

編集 水戸市社会福祉協議会広報紙編集委員会
発行 社会福祉法人水戸市社会福祉協議会
〒311-4141 水戸市赤塚 1-1
(水戸市福祉ボランティア会館内)
TEL 029-309-5001
FAX 029-309-5525
URL <http://www.mito-syakyo.or.jp>
E-mail syakyo@mito-syakyo.or.jp





(シンボルマークと標語)

ボランティアセンター だより

問合せ・申込み等

水戸市社会福祉協議会ボランティアセンター
〒311-4141 水戸市赤塚1-1(水戸市福祉ボランティア会館内)
TEL 029-309-1011 FAX 029-309-1139
http://www.mito-syakyo.or.jp
月曜日～金曜日 9:30～16:30



小さな芽 大きく咲かせる ボランティア

ボランティアサークル紹介

水戸要約筆記サークル 萌もえ

ボランティアセンターでは、ボランティア活動を行ってみたい方や希望する方などを支援しています。実際にどのようなボランティアがあるのかご紹介いたします。

みなさん、要約筆記をご存じでしょうか。耳が聞こえない人、聞こえにくい人の中で、主に手話を習得していない中途失聴・難聴者が利用しているコミュニケーション方法の一つです。手書きやパソコンで、音声情報をその場で文字にして伝えます。

水戸要約筆記サークル萌は、昭和59年に発足し、聴覚障害者がどんな場面でも当たり前に社会参加できるように、要約筆記を通して支援をしています。また、心のふれあいを大切に、定例学習会や交流会など、楽しくサークル活動をしています。



そのほか身体障害者施設や聴覚障害者就労支援施設での支援活動、使用済切手等の収集ボランティアの活動もおこなっています。みなさんも萌の活動に参加してみませんか。お問い合わせは、ボランティアセンターまで。

活動日/第2水曜日19時～21時
第3火曜日10時～12時、13時～15時
活動場所/水戸市福祉ボランティア会館
活動内容/学習会
要約筆記講座や教室への協力 など



夏の体験教室(手話・点字・要約筆記)参加者募集!

7月・8月のボランティア体験月間に合わせて、夏の体験教室を開催します。

	教室名	日時	定員	会場	受付開始日
7月	手話体験	7月17日(土) 13:00～15:00	15名	水戸市福祉ボランティア会館	6月28日(月) 10時～
	要約筆記体験	7月24日(土) 13:30～15:30	10名		
8月	点字体験※	8月3日(火) 10:00～12:00 <午前の部> 13:00～15:00 <午後の部>	各15名		7月12日(月) 10時～
			15名		
	手話体験	8月21日(土) 13:00～15:00	15名		

※点字体験教室のみ、対象は小学3年生以上になります。

- 各教室とも定員になり次第締切りとさせていただきます。
- 市報(6/15号、7/1号)、本会ホームページ等で募集をします。
- 新型コロナウイルス感染症予防に伴い、延期または中止となる場合には、ホームページ等により改めてご案内いたします。